

東北公共交通アクションプラン の取組状況

～フォローアップ結果～



構 成

⊕ 具体的取組

- 1 合併自治体における交通体系の構築
- 2 複数市町村にまたがる生活圏に対応した交通体系の構築
- 3 まちづくりと連携した交通体系の構築
- 4 交通モード間・事業者間の連携・協働
- 5 住民との協働による公共交通の活性化・再生
- 6 高速交通インフラを活用した交通体系の構築
- 7 東北地方の特性に対応した交通体系の構築
- 8 災害に強い安全で安心な交通体系の構築

1 合併自治体における交通体系の構築

東北地方の課題

- 「平成の大合併」により、東北地方の市町村数は、平成21年4月現在で230と平成11年4月現在と比較すると半減。
- 合併により生まれた新たな市町村において、資源の効率的・効果的な活用を図るために病院、学校等の公共施設の統廃合を行う場合、住民の利便性の急激な低下を避ける必要がある。
- 合併後も、住民の移動実態と必ずしも適合しない旧市町村単位での交通体系が残る場合がある。

施策

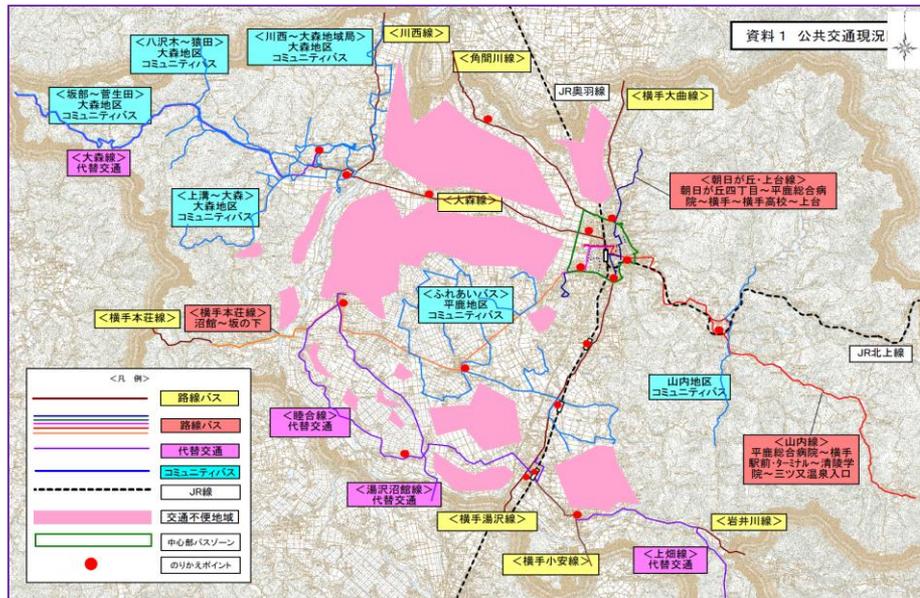
- ① 合併市町村全体での住民の移動実態を十分に踏まえた路線配置
- ② 公共施設配置と住民のアクセス利便性の一体的な検討

①合併市町村全体での住民の移動実態を十分に踏まえた路線配置

横手市地域公共交通活性化協議会の取組み ～秋田県横手市～

平成17年10月に横手市、増田町、平鹿町、雄物川町、大森町、十文字町、山内村、大雄村が合併し、市域が広大になっている。この広大な市域の地域の足の確保ため、横手デマンド交通の運行を開始し、身近な公共交通機関として定着し、利用者も増加。また、横手駅やバスターミナル、総合病院、スーパー等の施設を循環する「循環バス」の運行を開始。平成25・26年度の地域協働推進事業(国交省補助)を活用し、利用促進を積極的に実施。

公共交通の現状



横手市循環バス

- 運行日・時間
 - ・ ・ ・ 年中無休 (土日・祝日も運行)
 - 午前8:00～午後6:30
 - (1時間間隔 1日10便)
- 利用対象者
 - ・ ・ ・ ・ 制限なし
 - (観光客など市民以外も利用可能)
- 運行区域
 - ・ ・ ・ ・ 市街地中心部を循環する
 - 公共施設・病院・商業施設など、市民ニーズに合わせてバス停を設置
- 運行車両
 - ・ ・ ・ ・ 生活路線バス事業者1社 計2台
- 運賃
 - ・ ・ ・ ・ 大人200円 小学生100円



横手市デマンドタクシー

- 運行日・時間
 - ・ ・ ・ 年中無休 (土日・祝日も運行) 午前7:00～午後6:00
- 利用対象者
 - ・ ・ ・ 制限なし (観光客など市民以外も利用可能)
- 運行範囲
 - ・ ・ ・ 市内全域 (ただし市中心部のバスゾーンを除く)
- 利用方法
 - ・ ・ ・ 利用する1時間以上前までにタクシー会社へ電話予約
- 運行車両
 - ・ ・ ・ タクシー事業者10社 各2台 計20台
- 運賃
 - ・ ・ ・ 1人乗車は距離制、複数乗車はエリアによる運賃設定



循環バス運行1周年企画!
毎月20日と30日は
よこまるくんに会いに行こう!



昨年10月から運行を開始している「横手市循環バス」に、マスコットキャラクター「よこまるくん」と市の花である桜をデザインしたラッピングバスを運行しています。

また、毎月20日と30日は「無料の日」とし、循環バスを無料でご利用いただけます!

皆さんもラッピングバスに乗って、楽しい気分になりませんか?

- ◆横手市循環バス◆
- ◎運行日時 毎日(土日・祝日等を含む)、午前8時～(1日10便運行)
- ◎利用料金 1台の乗車につき200円、小学生100円 (小学生入学期のお子様は無料、障がい者及び介護者は100円)
- ◎回数券 回数券が使えるようになりました。横手バスターミナルにて販売しています。
- ◎無料運行の日 毎月20日、30日(平成27年9月まで)

② 公共施設配置と住民のアクセス利便性の一体的な検討

鶴岡市地域公共交通活性化協議会の取組み ～山形県鶴岡市～

公共施設や商業施設が集積している中心市街地と周辺地域及び観光地を結ぶ移動手段の確保、過疎地域内生活路線の維持など、広域で多様な地域特性を有する本市において、だれもが安心・安全に暮らせる地域づくりに資するため、効率的で持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を予定。

地域公共交通総合連携計画 H26-30

基本理念

- ◇ 基本となるバス路線を中心に効率化
- ◇ 主たるバス路線は市の責務として維持
- ◇ その他路線の維持は地域主体を基本

6つの目標

- ① 既存の公共交通体系の見直し
- ② 公共交通を分かりやすくする
- ③ まちづくりとバスの連携
- ④ 公共交通に対する市民意識の醸成
- ⑤ 「マイバス意識」による地域主体の交通確保
- ⑥ 公共交通のあり方を議論する場の開催

地域協働推進事業計画 H26-30

《計画の目的》

地域、交通事業者、行政等が一体となって、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図る。

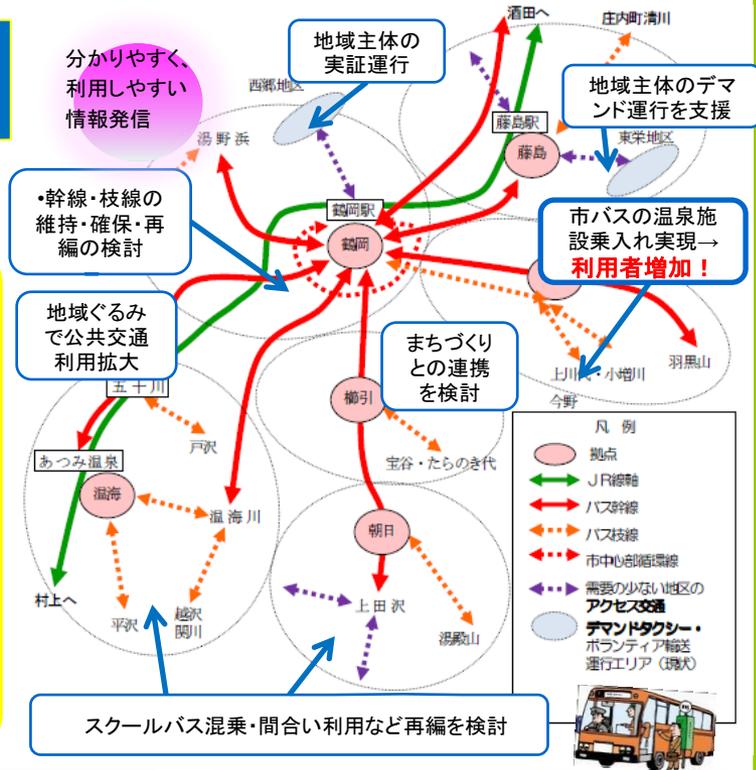
施策推進体制

鶴岡市地域公共交通活性化協議会
(市民代表、交通事業者、産業団体、行政など)

公共交通の再構築と活性化に向けた取組み

課題

- 中心市街地と周辺地域、地域内移動手段の再編・確保、路線の効率化
- 公共施設、観光商業施設等への乗入れなどによるまちづくりとの連携
- 乗り継ぎの利便性向上
- 高齢者等交通弱者対策
- 地域主体の運行支援
- 行政、交通事業者、地域が一体となった公共交通利用促進体制の構築
- 財政負担の軽減など



地域公共交通利用促進会議(旧町村)
※さらに地区、集落単位の体制構築

地域主体の運行協議会
(市バス利用拡大協議会・デマンド運営協議会)

2 複数市町村にまたがる生活圏に 対応した交通体系の構築

東北地方の課題

- 東北地方において人口3万人未満の市町村は、平成21年4月現在で154残っており、これらの多くは行財政基盤に課題を抱えている。
- 人口減少が見込まれる中であって、可能な限り財政コストを抑えながら住民の利便を維持していくためには、各市町村が単独でフルセットの都市機能を担うことには限界があり、生活圏を形成する複数の市町村が連携して都市機能の確保に取り組んでいくことが重要。

施策

- ①複数市町村が連携し、生活圏域全体の交通体系の一体的見直し
- ②既存バス路線・鉄道の活用と新たに導入する交通手段との役割分担

①複数市町村が連携し、生活圏域全域の交通体系の一体的見直し

山形定住自立圏公共交通ネットワーク計画策定に向けた取り組み
～山形市ほか東村山郡2町～

山形市と定住自立圏形成協定を締結した周辺市町のうち、医療施設や商業施設等への移動需要が大きい、山辺町、中山町の2町と山形市が連携し、利便性の高い新たな公共交通ネットワークの構築、計画策定に向けた調査・検討を実施。

1. 概要

山辺町、中山町では高齢化率も高い中、町内に総合病院や大型商業施設がなく、周辺の山形市、天童市、寒河江市等まで行く必要があり、バス交通の利便性向上が課題となっている。
そこで、山辺町と山形市、中山町と山形市をそれぞれ結ぶ新規バス路線について、既存の輸送サービスとの連携も含め、整備・検討を進めている。

2. 山形定住自立圏公共交通ネットワーク協議会

山形定住自立圏形成協定（平成23年7月5日締結）に基づく共生ビジョン事業として公共交通広域ネットワーク構築に取り組む。

協議会の構成

1市2町及び区域内の交通事業者や道路管理者、利用者代表等で構成。

3. 構成各市町の状況

山形市

人口：253,228人（平成27年2月1日現在）
面積：381.58平方キロメートル
高齢化率：26.5%（平成26年10月1日現在）

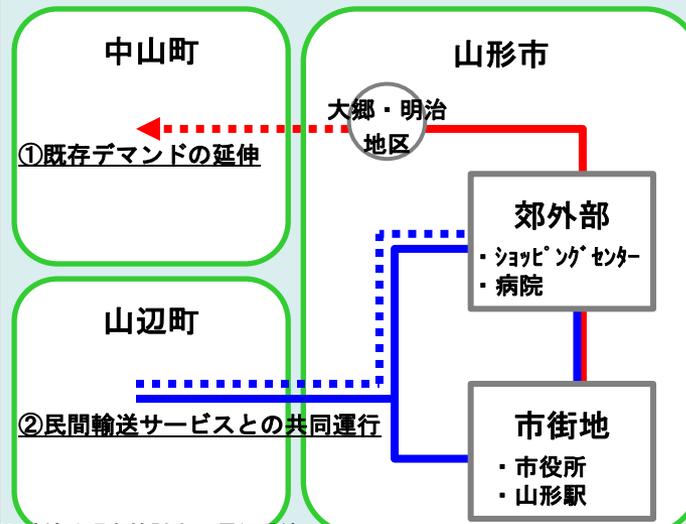
山辺町

人口：14,601人（平成27年2月1日現在）
面積：61.36平方キロメートル
高齢化率：30.2%（平成26年10月1日現在）

中山町

人口：11,509人（平成27年2月1日現在）
面積：31.23平方キロメートル
高齢化率：30.6%（平成26年10月1日現在）

4. 整備・検討の概要



↑大郷明治交通サービス運営協議会
→スマイルグリーン号
(二万人達成記念)



②既存バス路線・鉄道の活用と新たに導入する交通手段との役割分担

仙台市営地下鉄東西線の開業に伴うバス路線の再編

路線設定の基本方針

- 東西線沿線の各方面から中心市街地へ向かうバス路線は、東西線への乗り継ぎを基本に設定。
- バスと地下鉄とを効率よく乗り継げるように、駅前広場を整備する3駅(八木山動物公園駅・薬師堂駅・荒井駅)への接続を中心にバス路線を設定し、また、東西線への乗り継ぎの利用促進を図るため、対象エリア内においてバスを利用する場合、100円均一運賃を適用。
- 東西線と路線バスとの競合を避け、公共交通網の効率化を図る。

・東西線駅周辺バス100円均一運賃



ねらい
 ■東西線の交通結節駅に接続するバス運賃を低額にすることで、バスと東西線との乗り継ぎ利用の促進を図るとともに、駅周辺のまちづくりの更なる活性化を目指します。

乗継拠点駅

【100円区間主な停留所】
 ・八木山神社前、緑ヶ丘三丁目、西の平一丁目、仙台西高校前、工学部西

【100円区間主な停留所】
 ・卸町会館前、萩野町一丁目、古城三丁目、三百人町、東北電力南営業所前、連坊一丁目

【100円区間主な停留所】
 ・賀茂皇神社前、若林体育館、卸町東三丁目、四谷、七郷中学校前、卸町東三丁目

3 まちづくりと連携した交通体系の構築

東北地方の課題

- 東北地方は、市街地の拡大と人口拡散・低密度化が、他の地域と比べても際立って見られる地域であり、都市機能の郊外拡散も進んでいる。
- 都市機能の拡散は、人口減少が進む中、住民一人当たりの行政コストの増加をもたらすとともに、日常生活のマイカー依存を高め、大きな環境負荷となる。また、マイカーを利用できない高齢者等にとっては、生活に必要な物資の購入等をはじめ日常生活を困難にする。

施策

- ①機能集約型まちづくりを実現するため、土地利用と一体となった効果的な公共交通の整備
- ②幹線と支線の区別を明確にした路線配置、利便性の高いダイヤ設定・乗継ぎ円滑化
- ③パーク・アンド・ライドの実施等、マイカーとの役割分担の明確化

①機能集約型まちづくりを実現するため、土地利用と一体となった効果的な公共交通の整備

コンパクトなまちづくりのための公共交通の再編に向けた取り組み～山形県小国町～

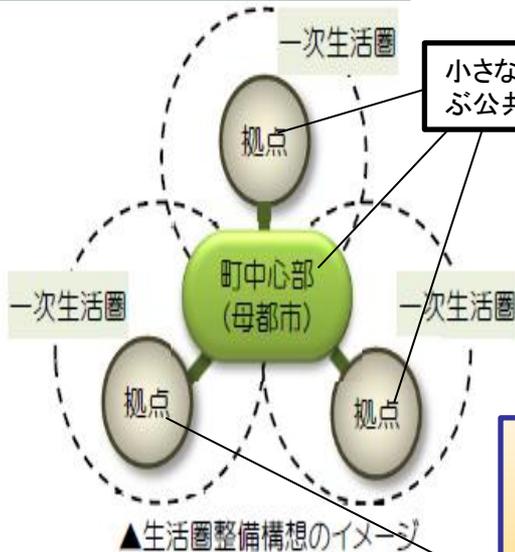
町営バス・スクールバス等の重複部分の効率化、過疎地有償運送の導入による交通空白地域の解消等、幹線・支線機能を強化する。また、町中心部には情報発信機能等を高めた中心拠点を整備、各地区には各種生活機能を集約した「小さな拠点」を設定し、乗り継ぎ拠点として整備。

《課題》

- ◇ 中山間地で広大な面積(山形県で第2位)を有し、生活圏が広いため、運行距離の長い地域公共交通の確保維持が必要
- ◇ 高齢化率(34.7%(うち独居高齢化率は13.7%))が全国平均を大きく上回っており、過疎地における交通空白地域が生じないよう住民の足の確保が必要

地域公共交通の再編検討内容

- (a)町営バス・デマンド交通・スクールバスの重複部分の効率化
- (b)過疎地有償運送の導入による交通空白地域の解消
- (c)町中心部の乗り継ぎ拠点の整備、小さな拠点に併設されるバス待合所等の整備

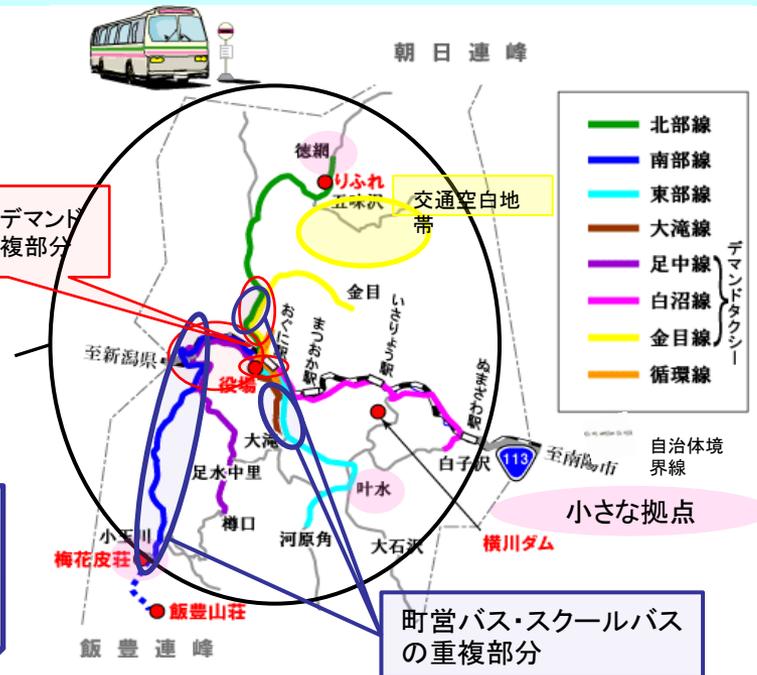


小さな拠点と町中心部を結ぶ公共交通の整備を図る

平成26年度地域公共交通調査事業の結果を踏まえ、重複部分の効率化等を図る

※集落地域における「小さな拠点」づくりモニター調査(国土政策局)の対象地域に選定

- ・平成25年度;小玉川地区
- ・平成26年度;北部地区



②幹線と支線の区別を明確にした路線配置、利便性の高いダイヤ設定・乗継ぎ円滑化

幹線・支線系統の競合区間解消に向けた路線合理化を検討 ～山形県酒田市～

市街地におけるバス路線の改編(市街地運行路線の競合区間の解消、乗継拠点の設定、民間循環バスと市営バスの統合)や山間部等における交通モードの転換等を行うため、公共交通の再編に向けた検討会を実施。今後、地域公共交通網形成計画等の策定を目指している。

(1) 市街地区間

①市街地運行路線の競合区間解消、②市街地循環線の統合・見直し、③市営バス(自家用有償旅客運送)路線の4条路線化

(2) 幹線系統・準幹線系統

①市街地運行路線の競合区間解消、②乗継拠点の設定

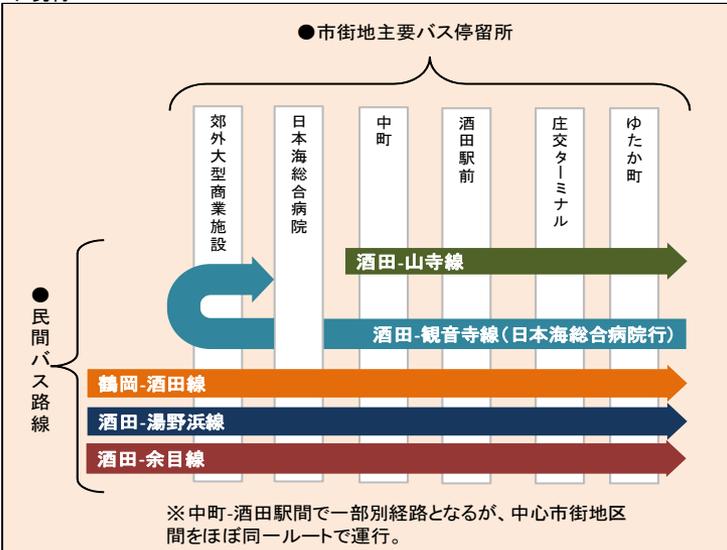
(3) 中山間地

①運行車両規模の適正化、②運行事業者の選択見直し、③中山間地と地域拠点とのネットワーク形成

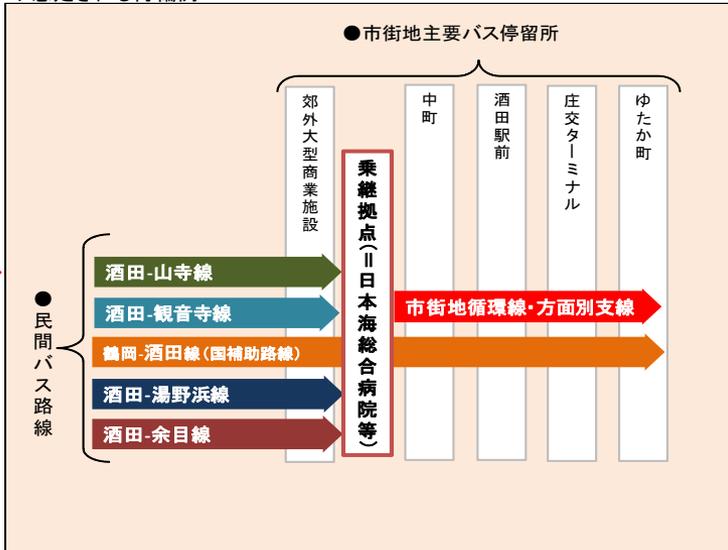
市街地の再編のイメージ

幹線系統・準幹線系統

◆現行



◆想定される再編例



◆再編内容の要点

①市街地区域の競合区間解消

幹線系統・準幹線系統路線は、郊外区間との分割等により、市街地競合区間を解消し、路線合理化を図る。

②乗継拠点の設定

市街地近郊であって、乗降客が多い日本海総合病院等の主要バス停留所を、幹線系統の乗継拠点として位置づける。

③パーク・アンド・ライドの実施等、マイカーとの役割分担の明確化

パーク・アンド・ライド等の実施 ～仙台都市圏～

仙台都市圏における渋滞等の緩和及び宮城県内の鉄道等利用者利便の向上のためにパーク・アンド・ライドやパーク・アンド・バスライド等を積極的に実施。

仙台都市圏における主なP&R等実施状況

| 地域 | 東 部 | | | | 南 部 | | 西部 | 北 部 | | 利用 合計 台数 | |
|-------------|-------------------|----------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------|-------------------|-------------------|--|---|----------------|--------------|
| 地区名 | ①多賀城駅北地区 | ②国府多賀城駅地区 | ③利府駅地区 | ④東部（霞の目）地区 | ⑤杜せきのした地区 | ⑥長町南 | ⑦中山地区 | ⑧富谷大清水地区 | ⑨泉中央駅地区 | | |
| 種別 | P&R | P&R | P&R | P&BR | P&R | P&R | P&BR | P&BR | P&R | | |
| 乗換公共交通機関 | JR仙石線 | JR東北本線 | JR利府線 | 市営バス(既存バス路線) | 仙台空港アクセス鉄道 | 地下鉄南北線 | 市営バス(既存バス・快速バス路線) | 宮交バス(既存バス路線を増便及び延伸) | 地下鉄南北線 | | |
| 駐車場位置 | SC(生協多賀城店)駐車場の一部 | 駅前市営駐車場(無料) | 駅前町営駐車場 | 交通局霞の目営業所内駐車場 | SC(名取エアリ)駐車場の一部 | SC(ラガーデン長町)駐車場の一部 | SC(イオン中山店)駐車場の一部 | SC(イオン富谷店)駐車場の一部無料・駐車場内に新設した始発(終点)バス停を利用 | 泉区役所北側駐車場・七北田公園・泉図書館・イトーヨーカ堂・パーク335(セルバ)・泉中央駐車場 | | |
| 導入年度 | 13年度 | 13年度 | 14年度 | 15年度 | 20年度 | 21年度 | 13年度 | 15年度 | 15、16年度 | | |
| 利用可能枠数 | 11 | 0 | 311 | 21 | 100 | 150 | 50 | 20 | 220 | | 883 |
| H24.10.15現在 | 9 81.8% | 0 0.0% | 287 92.3% | 21 100.0% | 21 21.0% | 89 59.3% | 4 8.0% | 12 60.0% | 197 89.5% | | 640 72.5% |
| 利用可能枠数 | 11 | 0 | 311 | 14 | 100 | 150 | 50 | 20 | 220 | | 876 |
| H25.11.7現在 | 10 90.9% | 0 0.0% | 288 92.6% | 14 100.0% | 25 25.0% | 90 60.0% | 5 10.0% | 9 45.0% | 204 92.7% | | 645 73.6% |
| 利用可能枠数 | 11 | 0 | 311 | 12 | 100 | 150 | 50 | 20 | 200 | 854 | |
| H26.12.24現在 | 10 90.9% | 0 0.0% | 299 96.1% | 12 100.0% | 33 33.0% | 86 57.3% | 3 6.0% | 9 45.0% | 190 95.0% | 642 75.2% | |
| 備考 | 来年度からの予約があるため空きなし | 震災の影響により当面の間休止 | H24.2.15に利用可能台数297台→311台に増加 | 事務所スペース確保のため利用可能枠21台→12台に減少 | | | | | 開発に伴いパーク335(セルバ)の利用ができることから、220台→200台に減少 | | |

※1 実施状況は、平成11年度に行った仙台都市圏における「P&R、P&BRの交通実験」の後から本格的に導入している地区(箇所)であり、以前から駅周辺の民間駐車場を利用して鉄道や地下鉄に乗り換えている実態は把握していない。

※2 利府駅地区の町営駐車場を利用しているP&Rについては、利用者を特定していないので、2~3ヶ月の利用実績(集計)を基に1日あたりの平均利用台数を算出している。

4 交通モード間・事業者間の連携・協働

東北地方の課題

- 公共交通全体の利用者を増加させるためには、マイカーの持つ「ドア・ツー・ドア」の利便性を、公共交通においても可能な限り実現することが必要であるが、このためには、鉄道、バスといった交通モードや交通事業者の垣根を越えた連携が不可欠である。
- 同時に、赤字経営に陥っている各交通事業者は、早急に経営効率化を図ることが必要である。

施策

- ①交通モードを越えた連携により、ハード・ソフト両面での乗継ぎ円滑化
- ②交通事業者間の連携による利便性・運行効率の向上、コストの縮減

①交通モードを超えた連携により、ハード・ソフト両面での乗継ぎ円滑化

福島県内での交通事業者間の連携 ～会津若松市・郡山市～

関係市町村、鉄道事業者、沿線バス事業者が連携し、二次交通マップやフリーパスを作成、乗り継ぎの円滑化や地域の活性化を推進。また、交通事業者と行政との連携を図るため交通事業者との懇談会を開催。

会津鉄道観光アクセス時刻表
(会津・野岩鉄道利用促進協議会)

会津鉄道と沿線観光地等を結ぶバス路線との乗継ぎ時刻や路線図等を盛り込んだ二次交通マップを作成。

【事業実績】

- ・7,000部発行
- ・会津鉄道の快速列車「AIZUマウントエクスプレス」の車内等に設置して配布することで、利用者の乗継ぎ利便性の向上を図る。



ハイカラさん 全日運行
1日乗車 大人 210円 子供 110円(税込)

| 乗車区間 | 乗車時間 | 乗車料金 |
|--------|-------------------|---------------|
| 会津若松駅前 | 8:00 8:30 9:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 8:12 8:42 9:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 8:24 8:54 9:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 8:36 9:06 9:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 8:48 9:18 9:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 9:00 9:30 10:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 9:12 9:42 10:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 9:24 9:54 10:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 9:36 10:06 10:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 9:48 10:18 10:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 10:00 10:30 11:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 10:12 10:42 11:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 10:24 10:54 11:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 10:36 11:06 11:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 10:48 11:18 11:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 11:00 11:30 12:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 11:12 11:42 12:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 11:24 11:54 12:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 11:36 12:06 12:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 11:48 12:18 12:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 12:00 12:30 13:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 12:12 12:42 13:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 12:24 12:54 13:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 12:36 13:06 13:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 12:48 13:18 13:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 13:00 13:30 14:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 13:12 13:42 14:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 13:24 13:54 14:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 13:36 14:06 14:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 13:48 14:18 14:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 14:00 14:30 15:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 14:12 14:42 15:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 14:24 14:54 15:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 14:36 15:06 15:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 14:48 15:18 15:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 15:00 15:30 16:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 15:12 15:42 16:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 15:24 15:54 16:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 15:36 16:06 16:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 15:48 16:18 16:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 16:00 16:30 17:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 16:12 16:42 17:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 16:24 16:54 17:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 16:36 17:06 17:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 16:48 17:18 17:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 17:00 17:30 18:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 17:12 17:42 18:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 17:24 17:54 18:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 17:36 18:06 18:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 17:48 18:18 18:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 18:00 18:30 19:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 18:12 18:42 19:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 18:24 18:54 19:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 18:36 19:06 19:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 18:48 19:18 19:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 19:00 19:30 20:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 19:12 19:42 20:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 19:24 19:54 20:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 19:36 20:06 20:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 19:48 20:18 20:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 20:00 20:30 21:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 20:12 20:42 21:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 20:24 20:54 21:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 20:36 21:06 21:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 20:48 21:18 21:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 21:00 21:30 22:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 21:12 21:42 22:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 21:24 21:54 22:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 21:36 22:06 22:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 21:48 22:18 22:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 22:00 22:30 23:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 22:12 22:42 23:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 22:24 22:54 23:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 22:36 23:06 23:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 22:48 23:18 23:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 23:00 23:30 24:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 23:12 23:42 24:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 23:24 23:54 24:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 23:36 24:06 24:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 23:48 24:18 24:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 24:00 24:30 25:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 24:12 24:42 25:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 24:24 24:54 25:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 24:36 25:06 25:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 24:48 25:18 25:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 25:00 25:30 26:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 25:12 25:42 26:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 25:24 25:54 26:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 25:36 26:06 26:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 25:48 26:18 26:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 26:00 26:30 27:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 26:12 26:42 27:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 26:24 26:54 27:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 26:36 27:06 27:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 26:48 27:18 27:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 27:00 27:30 28:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 27:12 27:42 28:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 27:24 27:54 28:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 27:36 28:06 28:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 27:48 28:18 28:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 28:00 28:30 29:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 28:12 28:42 29:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 28:24 28:54 29:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 28:36 29:06 29:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 28:48 29:18 29:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 29:00 29:30 30:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 29:12 29:42 30:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 29:24 29:54 30:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 29:36 30:06 30:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 29:48 30:18 30:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 30:00 30:30 31:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 30:12 30:42 31:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 30:24 30:54 31:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 30:36 31:06 31:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 30:48 31:18 31:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 31:00 31:30 32:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 31:12 31:42 32:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 31:24 31:54 32:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 31:36 32:06 32:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 31:48 32:18 32:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 32:00 32:30 33:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 32:12 32:42 33:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 32:24 32:54 33:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 32:36 33:06 33:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 32:48 33:18 33:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 33:00 33:30 34:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 33:12 33:42 34:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 33:24 33:54 34:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 33:36 34:06 34:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 33:48 34:18 34:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 34:00 34:30 35:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 34:12 34:42 35:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 34:24 34:54 35:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 34:36 35:06 35:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 34:48 35:18 35:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 35:00 35:30 36:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 35:12 35:42 36:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 35:24 35:54 36:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 35:36 36:06 36:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 35:48 36:18 36:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 36:00 36:30 37:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 36:12 36:42 37:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 36:24 36:54 37:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 36:36 37:06 37:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 36:48 37:18 37:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 37:00 37:30 38:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 37:12 37:42 38:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 37:24 37:54 38:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 37:36 38:06 38:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 37:48 38:18 38:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 38:00 38:30 39:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 38:12 38:42 39:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 38:24 38:54 39:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 38:36 39:06 39:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 38:48 39:18 39:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 39:00 39:30 40:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 39:12 39:42 40:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 39:24 39:54 40:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 39:36 40:06 40:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 39:48 40:18 40:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 40:00 40:30 41:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 40:12 40:42 41:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 40:24 40:54 41:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 40:36 41:06 41:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 40:48 41:18 41:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 41:00 41:30 42:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 41:12 41:42 42:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 41:24 41:54 42:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 41:36 42:06 42:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 41:48 42:18 42:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 42:00 42:30 43:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 42:12 42:42 43:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 42:24 42:54 43:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 42:36 43:06 43:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 42:48 43:18 43:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 43:00 43:30 44:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 43:12 43:42 44:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 43:24 43:54 44:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 43:36 44:06 44:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 43:48 44:18 44:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 44:00 44:30 45:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 44:12 44:42 45:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 44:24 44:54 45:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 44:36 45:06 45:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 44:48 45:18 45:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 45:00 45:30 46:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 45:12 45:42 46:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 45:24 45:54 46:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 45:36 46:06 46:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 45:48 46:18 46:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 46:00 46:30 47:00 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 46:12 46:42 47:12 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 46:24 46:54 47:24 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 46:36 47:06 47:36 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 46:48 47:18 47:48 | 140円 77円 137円 |
| 会津若松駅前 | 47 | |

②交通事業者間の連携による利便性・運行効率の向上、コストの縮減

市内幹線軸等間隔共同運行等の取組 ～青森県八戸市～

平成21年度より市内幹線軸等間隔共同運行（公営と民間バス事業者の連携）を実施し、利便性の向上と運行コストの削減を実現。平成26年度の地域協働推進事業（国交省補助）を活用し利用促進を実施。

平成25、26年度の取組

- 等間隔運行・共同運行路線の共通時刻表・路線案内チラシ・リーフレットの制作・配布。
- 深夜乗合交通の利用促進を目的とした乗り場案内サイン、チラシ・リーフレットの制作・配布。
- 公共交通で目的地までスムーズに移動できるようなWEBサイトの制作・情報発信。
- 公共交通路線図・情報ツールラック、乗り場案内サインの制作・設置。
- 路線バス案内ツールとしてのバスマップはちのへの制作・配布。
- 「まちパス300」企画乗車券・チラシの制作。
- 交通ターミナルにおける公共交通アテンダントによる乗継案内等や乗務員接遇サービス向上キャンペーン、幼児・児童のバス乗り方教室、コミュニケーションアンケート等のMM実施。

路線ナンバリング設定

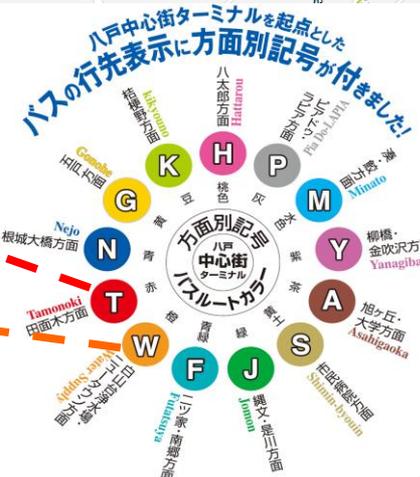


市内幹線軸等間隔共同運行



お待たせしない！
すぐ乗れる！

約6Kmの区間を
10分間隔のダイヤ
で共同運行



5 住民との協働による公共交通の 活性化・再生

東北地方の課題

- これまで、公共交通については、主に、交通事業者が交通サービスを提供し、行政がこれを支えることで維持・確保を図ってきた。
- しかしながら、昨今の公共交通を取り巻く環境の変化の中で、利用者のニーズも多様化しており、公共交通の活性化・再生は、これまでの枠組みでは解決が難しい課題として、住民をはじめとする多様な主体が、行政とも協働しつつ、主導的に参画することが求められている。

施策

- ①人材育成のためのシンポジウム・セミナーの開催
- ②学校教育の現場で、公共交通の重要性に関する教育の実施
- ③公共交通に関する活動を行う組織の育成・支援
- ④「地域公共交通コンソーシアム」の創設に向けた取組
- ⑤モビリティ・マネジメントによる住民全般への意識喚起や企業や商店街による自主的な取組の促進

①人材育成のためのシンポジウム・セミナーの開催

おでかけ交通博2015in福島を開催(平成27年2月20日) ～東北運輸局～

東北運輸局と福島大学の共催により、「おでかけ交通博2015in福島」を開催。地域公共交通の確保・維持・改善や交通まちづくりなどを頑張っている方々が集い、ポスターセッションを通じて相互に取組内容を発表。成果や悩みを共有することで、人的ネットワークを構築するとともに、聴講者と一緒に地域の「おでかけの足」のあり方を考えるきっかけとなった。

〈当日のプログラム〉

- 1ミニッツPR (各出展団体から1分間のPRタイム)
- コアタイム (各ブースで出展者がポスターを用いて取組内容を説明。前半・後半に分かれ、聴き手側からの質問・意見、仕事人等からのアドバイスをを行うためのコミュニケーションタイム)
- 仕事人の時間 (地域公共交通東北仕事人による「これいいね!のポイント付与&コメント」を発表)
- 閉会后、交流会を開催

- 開催地:福島市
- 出展団体:16団体・22ブース
- 参加者:約150名

会場の様子



出展団体・主な出展テーマ

○地方自治体

- 八戸市(青森): 地域公共交通の戦略的マネジメント
- 三沢市(青森): コミュニバスの利用促進
- 横手市(秋田): 市内循環バス・デマンド交通の利用促進
- 仙台市(宮城): 地下鉄東西線、市バス再編等の取組み
- 小国町(山形): 中山間部の公共交通再編に向けた取組み
- 大田原市(栃木): 事業者路線と自家用有償運送の一体的再構築
- 足利市(栃木): 市内路線網の再編で利用者増に繋げる取組み

○事業者等

- フタバタクシー(仙台): 子育て応援タクシー、介護タクシー
- ITSアライアンス(名古屋): バス接近システム「あしあとランプ」

○NPO、学生、個人等

- 青い森WEB工房(青森): バス検索システムの開発
- いわて地域づくり支援センター(岩手): 地域公共交通7D+バリエーションの取組み
- DMV推進協議会(山形): DMV導入を目指す山形県内の取組み
- 大郷明治交通サービス運営協議会(山形): 地元住民・NPOと事業者・行政の連携
- 金川町・田園町コミュニティバス運営協議会(福島): 地域住民・事業者・行政の連携
- 弘前大学H・O・Tmanagers(青森): 大学生による弘前の公共交通情報発信
- 福島大学人文社会学群経済経営学類吉田ゼミ(福島)
 - : ふくしまデスティネーションキャンペーン(本年4~6月)を見据え、福島県内の温泉地に関わる着地型旅行イベント、企画乗車券、まちあるきツールを学生の目線で提案(6チーム)

②学校教育の現場で、公共交通の重要性に関する教育の実施

小学校向け『バスの乗り方教室』の実施 ～福島県 郡山市～

公共交通の大切さ等の意識醸成を目的として、福島県郡山市の小学校を対象とした「交通環境学習・バスの乗り方教室」を実施。児童が「バスの必要性」を学ぶほか、最寄りバス停の場所の確認やバスの乗り方を体験。

郡山市立開成小学校での実施内容

【場 所】開成小学校 ※・福島交通の協力により、路線バス3台を使用して実車体験
・学校と営業所間を、中心街を經由して往復。バス路線を見学

【対 象】4年生(88名)

【日 時】平成26年7月2日(水)

【内 容】

◆出前授業(説明者:交通環境部環境課)

- ①地球温暖化の話
- ②乗り物からの二酸化炭素(CO₂)の排出量
～マイカーから日本全体の1割を排出～
- ③地球温暖化と交通の関係
- ④環境と人にやさしいバスの利用
- ⑤バスの乗り方

◆乗車体験(往復:福島交通郡山支社

↔中心街↔小学校)

- ①乗車の際に乗り方を確認
- ②車いす体験
- ③死角体験
- ④バス事業者の安全対策説明
～点呼等見学～
- ⑤高速バス見学



座学の様子

◆取組みの実績

H25年度

- ・福島県福島市立鳥川小学校(4年生:60名)
 - ・宮城県富谷町立富谷小学校(4年生:93名)
- 計153名

H26年度

- ・福島県郡山市立開成小学校(4年生:88名)
 - ・青森県弘前市立高杉小学校(4年生:30名)
 - ・青森県弘前市立三和・新和・小友小学校
(3校合同 4年生:34名)
 - ・青森県三沢市立古間木小学校(3年生:22名)
 - ・宮城県富谷町立富谷小学校(2年生:98名)
- 計272名



車いすで乗車体験



整理券を取って乗車



整理券とお金を入れて降車

③公共交通に関する活動を行う組織の育成・支援

金川町・田園町住民コミュニティバスの運行とその支援～福島県会津若松市～

交通空白地域において、将来にわたり持続可能な公共交通の確保・維持を図るため、地区の特性・実情を熟知する地域住民が組織する運営協議会が主体となり、路線バスを運行。運営協議会では、自治体や交通事業者と連携し、運行内容の検討や利用促進活動等の取組みを推進。

三者協働による金川町・田園町住民コミュニティバスの運行(住民・事業者・市)

【事業目的】金川町・田園町の交通弱者の買物、通院、社会活動等の生活交通の確保

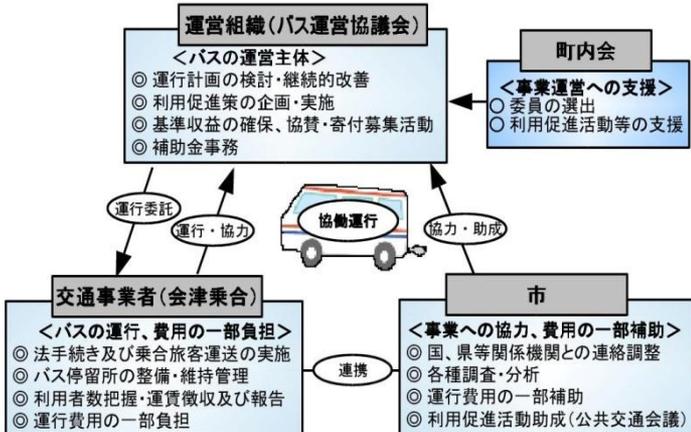
【事業の効果】既存路線バスとの連携によるバスネットワーク全体の活性化

- ・他の公共交通空白地域での交通システム導入検討の推進
- ・高齢者の外出機会増加による買物弱者支援、健康増進
- ・バス乗合や利用促進活動を通じた地域での声かけ・見守り機能の向上
- ・バスの運行を通じた地域と事業者・行政との連携・協働の推進

【事業内容】住民が組織する運営協議会が主体となり、交通事業者に委託し運行

- ・金川町・田園町町内会と神明通り、竹田病院間の運行(約4.3km)
- ・週4日、1日3便の運行
- ・運賃は1回乗車 大人300円/小人150円 1ヶ月会員券(2,500円)

【運行の枠組】



【利用促進の取組】

- ・リーフレットの作成・配布
- ・愛称募集事業(「さわやか号」と命名)
- ・「さわやか号だより」の毎月発行・全世帯配布
- ・のぼり旗の作成

【運行実績】

H26.11.4～H27.2.26(4ヶ月)
 一日当たり利用者数 17.7人
 <参考>実証実験運行時
 H23.7.20～H24.3.31 4.1人
 H24.4.1～H24.7.19 7.9人

地域公共交通確保維持改善事業
(地域内フィーダー系統補助金)(国)

- ・地域公共交通会議に対して欠損額の1/2を補助。

公共交通利用促進活動助成金
(会津若松市地域公共交通会議)

利用促進に取組む町内会などを支援

【対象事業】

- ・バスの利用促進を呼び掛けるチラシの作成・配布
- ・直接・間接的に利用促進につながるようなイベントの実施

【助成金額】

- ・町内会などの地域団体＝10万円を限度に対象経費の全額
- ・交通事業者＝10万円を限度に対象経費の2分の1

利用促進活動や運行費用へ支援



金川町・田園町住民コミュニティバス
運行事業費補助金(市)

- ・運営協議会は、あらかじめ費用の20%に当たる額を基準運行収入と定めて、実際の運賃収入が基準運行収入に満たない場合は、その不足分について負担する仕組み。
- ・費用と運賃収入の差額に対し補助。

④「地域公共交通コンソーシアム」創設に向けた取組

東北運輸局では、平成26年3月に「地域公共交通東北仕事人」制度を創設。地域公共交通に対する熱意とノウハウを有した学識者、NPO、自治体職員等の人材を「地域公共交通東北仕事人」として組織化し、各自治体等の取組みへのマッチング、地域公共交通東北仕事人会議の開催、情報発信（地域公共交通東北仕事人メールマガジンの配信）等を実施。

目的

- 多くの地方自治体が抱える課題
交通担当職員の絶対数の不足＋地域公共交通に関するノウハウ蓄積・継続性の不足

⇒ 「地域公共交通東北仕事人」制度

地域公共交通を確保・維持・改善するためには、各地域において、自治体、国、交通事業者、NPO、住民に、学識経験者を加えた関係者が、連携・協働の下、知見を高め、互いに知恵を出し合うことが不可欠。

地域公共交通に対する熱意とノウハウを有した学識者、NPO、自治体職員等の人材のネットワークをつくり、それぞれがアイデアを出し合い、お互いの情報を共有するとともに、広く地域に発信する。



第1回仕事人会議の様子



元田・徳永・吉田仕事人



若菜仕事人・山形セミナー

地域公共交通東北仕事人リスト

(※平成26年10月27日現在)

| 区分 | お名前 | 所属 |
|------|--------------------------|-----------------------------|
| 学識者 | 元田 良孝 | 岩手県立大学 総合政策学部 教授 |
| 学識者 | 北原 啓司 | 弘前大学大学院 地域社会研究科 研究科長 |
| 学識者 | 奥村 誠 | 東北大学 災害科学国際研究所 教授 |
| 学識者 | 徳永 幸之 | 宮城大学 事業構想学部 教授 |
| 学識者 | 堀井 雅史 | 日本大学 工学部(郡山市) 教授 |
| 学識者 | 芥川 一則 | 福島工業高等専門学校 教授 |
| 学識者 | 吉田 樹 | 福島大学 経済経営学類 准教授 |
| 学識者 | 宇佐美 誠史 | 岩手県立大学 総合政策学部 助教 |
| NPO | 若菜 千穂 | 特定非営利活動法人 いわて地域づくり支援センター |
| NPO | 伊地知 恭祐 | 特定非営利活動法人まちもびデザイン |
| 個人 | 鈴木 文彦 | 交通ジャーナリスト |
| 自治体 | 八戸市 都市整備部 都市政策課 交通政策グループ | |
| 自治体 | 工藤 光幸 | 岩手県 田野畑村 政策推進課 |
| 自治体 | 西村 泰弘 | 岩手県 宮古市 総務企画部 企画課 |
| 事業者 | 福地 順 | 弘南バス 株式会社 |
| 事業者 | 奥山 武信 | 宮城交通 株式会社 |
| 学生団体 | 大野 悠貴 | 弘前大学学生団体 H・O・TManagers |
| 学識者 | 日野 智 | 秋田大学大学院 工学資源学研究所 准教授 |
| 学識者 | 熊井 大 | 交通エコロジー・モビリティ財団 |

マッチング例

- ・若菜仕事人 ; 山形県、山形県小国町、秋田県等を担当
- ・吉田仕事人 ; 山形県、秋田県、福島県会津若松市、宮城県大崎市等を担当
- ・鈴木仕事人 ; 山形県DMV推進協議会、宮城県大崎市等を担当

ほか

役割・活動内容

①人材のデータベース構築（人材バンク機能）

- ・連絡先、専門とする分野、取り組み事例等をデータベース化し、東北運輸局HPで公表

②人材間の情報共有

- ・年1～2回、全仕事人が一堂に会する意見交換会を開催（各種取り組みについて意見交換、基調報告・事例紹介等を予定）
- ・各仕事人のメーリングリストを作成し、国の施策の最新情報や各地域における公共交通活性化の取り組み情報等を提供

③各事例と仕事人とのマッチング・人材派遣、情報発信

- ・自治体やNPO等のセミナーで積極的に講師として活用
- ・自治体職員等向けの相談会・交流会の開催
- ・情報発信（メールマガジン）に各仕事人のコラムを記載

6 高速交通インフラを活用した 交通体系の構築

東北地方の課題

- 空港や新幹線は、東北地方と他の地方を広域的に連携させる高速交通インフラであり、高速バスは、利便性が高く低運賃の交通手段として、東北地方の広域連携に重要な役割を果たしている。
- 人口減少、少子・高齢化が進む中で、東北地方への交流人口を増加させ、東北地方を活性化させるために、観光振興や新たな産業育成が不可欠であり、このような高速交通インフラの役割は大きい。

施策

- ①地域関係者一体となった空港利用促進策の推進
- ②空港間や空港と新幹線駅等の連携施策の推進
- ③空港、新幹線駅から目的地に至る利便性の高いアクセス交通の確保
- ④高速バスの利便性の向上

①地域関係者一体となった空港利用促進策の推進

仙台空港利用促進事業の実施
～仙台空港国際化利用促進協議会等～

仙台空港国際化利用促進協議会(自治体, 経済団体, 航空会社や旅行会社など約100団体で構成)の活動を通じて、空港利用促進策を推進。

仙台空港国際化利用促進協議会による仙台空港利用促進事業

- ◆仙台空港利用プロモーションの実施(中部、大阪、福岡空港)
- ◆路線PR, 海外修学旅行, 旅行商品造成に対する助成・補助の実施
- ◆定期便の全線再開及び増便のPR(グッズ, チラシ及びポスターなど)
- ◆季節運航又は通年運航の早期再開等について航空会社への要望活動
- ◆「ソラ行け旅フェスタ」等旅行需要喚起イベントの実施
- ◆各種情報発信事業の実施(パンフレット等)



ソラ行け旅フェスタ

国際線搭乗客
対象のおもて
なし事業



LCCの就航

仙台空港600万人・5万トンの実現サポーター会議

平成25年7月に「民活空港運営法」が施行され、LCCの就航拡充を含む航空ネットワークの強化等を目指し、仙台空港の民営化が進められている。宮城県では、「民営化後概ね30年後に仙台空港の旅客数及び貨物取扱量を年600万人・5万トンにする」という目標を設定し、官民の関係者から構成される「仙台空港600万人・5万トン実現サポーター会議」を設置。仙台空港の民営化と空港・周辺地域の活性化に向けた機運醸成、情報発信等を行っている。

③空港、新幹線駅から目的地に至る利便性の高いアクセス交通の確保

山形空港における二次交通の充実～山形県～

平成26年3月30日からの羽田便朝夕2往復化(15年ぶり)及び名古屋便の再開(3年半ぶり)に合わせ、山形駅から山形空港間において定時定路線型乗合バス「山形空港シャトル」を運行。また、空港周辺市町に加えて、蔵王温泉や尾花沢市・銀山温泉方面にも二次アクセスを拡充。

山形駅～山形空港 「山形空港シャトル」

- 平成26年3月30日からの就航にあわせ、5年ぶりに山形空港と県内交通の結節点であるJR山形駅間(右チラシの青破線の箇所)のアクセスバスの運行を再開。
- 山形空港発着の全6往復(羽田2, 名古屋1, 伊丹3)に対応し、事前予約不要の運賃1,000円(税込)で利用可能。



定時定路線型乗合バス「山形空港シャトル」

空港周辺市町～山形空港 「山形空港ライナー」

- 空港周辺の東根市・天童市・村山市・寒河江市・河北町(右チラシの赤破線の箇所)～山形空港間においては、出発便や到着便のダイヤに合わせた予約型乗合タクシー「山形空港ライナー」を運行。

蔵王温泉・銀山温泉～山形空港 「おいしい山形空港観光バス・ライナー」

- 平成26年度には、二次アクセスの更なる拡充を図るため、蔵王温泉(右チラシの橙破線の箇所)と、大石田町・尾花沢市・銀山温泉方面(同緑破線の箇所)に、予約型乗合タクシー「おいしい山形空港観光ライナー」や定時定路線型乗合バス「おいしい山形空港観光バス」の運行を開始した。

おいしい山形空港と各地を結ぶ

バス・ライナー

| | | | |
|------------------------|--|----------------------------------|--|
| ★山形空港シャトル(全席予約バス・予約不要) | 約30分 1,000円 | 山形市 | 南町、十日町、JR山形駅西口 |
| ★山形空港ライナー(予約制・毎日17発着) | 空港と5つの地域を結ぶ 約15分～約25分 800円～2,000円 ※全席予約型乗合タクシー | 東根市 天童市 村山市 寒河江市 河北町 | 東根市 蔵王温泉、中根、工業団地 天童市 天童駅東口、中心部、牧場町 村山市 村山駅東口、中心部、工業団地 寒河江市 蔵王温泉、中心部、工業団地 河北町 どんがホール、中心部、工業団地 |
| ★観光ライナー(予約制・毎日17発着) | 約60分(高速道路利用) 1,500円 | 蔵王温泉 | 蔵王ハイヤー・蔵王温泉 蔵王温泉、蔵王温泉、蔵王温泉 蔵王温泉、蔵王温泉、蔵王温泉 |
| ★観光バス(1日3往復・予約不要) | 蔵王温泉まで約40分 1,500円 | 大石田町 | (※バスのみ) |
| ★観光ライナー(予約制・毎日17発着) | 蔵王温泉まで約60分 2,300円 尾花沢まで約60分 2,300円 銀山温泉まで約60分 2,300円 | 尾花沢市・銀山温泉 | |

※詳細は、裏面及びおいしい山形空港ホームページ www.yamagata-airport.co.jp をご覧ください。
お問合せ：山形空港利用拡大推進協議会事務局(山形県交通政策課) 023-630-3017

7 東北地方の特性に対応した 交通体系の構築

東北地方の課題

- 東北地方においては、寒冷・豪雪環境に起因する渋滞、遅延、欠航等の発生により、利用者の公共交通離れの一因ともなりうることから、寒冷・豪雪対策を適切に講じることは、公共交通の利便性を高め、利用者を確認していく上で不可欠となっている。
- また、全国よりも高い割合で高齢化が進展しており、これらへの対応も必要。

施策

- ①寒冷・豪雪環境に対応した新たな交通システム・車両の開発・普及
- ②高齢化に対応した新たな車両の開発・普及、駅施設等の改善

①寒冷・豪雪環境に対応した新たな交通システム・車両の開発・普及

バスロケーションシステムを活用した利便性向上の取組み
～青森県三沢市～

積雪の影響によるバス遅延への対応及び市立病院での快適なバス待ち環境の実現を図るため、バスロケーションシステムを導入

導入前の課題

これまで市内にはバスロケーションシステムがなく、特に冬季には積雪の影響により頻発するバスの遅延状況を利用者は把握することができず、不便な状態であった。また、利用者が特に多い三沢市立三沢病院のバス停は、病院玄関から約50m離れているうえ病院内からはバスの接近を目視できず、冬期間は厳しいバス待ち環境となることが懸念されていた。

導入による効果

■「あしあとランプ」導入によるバス待ち環境の向上

バスの接近と発車を「まもなくマーク」と「あしあとマーク」で伝える「あしあとランプ」を市内の主要なバス停4ヶ所に設置したことにより、利用者がその場ですぐに知りたい直近のバスの状況を伝達することが可能となった。

■「あしあとランプマルチ」導入による、病院施設内でのバス待ち実現

系統毎のバスの時刻やバスの接近情報、発車情報を伝える「あしあとランプマルチ」を市立病院待合室に設置したことにより、病院施設内でのバス待ちを実現した。

■安価な導入・維持コスト

システムの導入及び維持が安価で可能なことから、今後も利用者の多いバス停への追加設置を検討している。

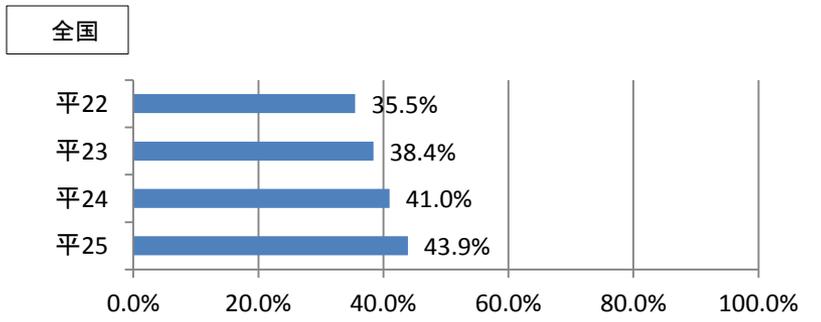
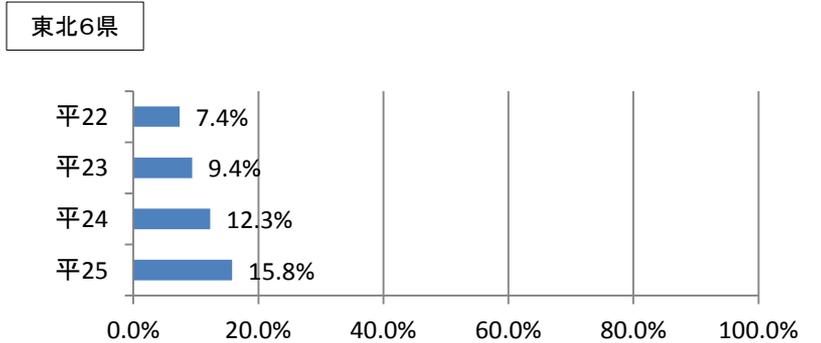


② 高齢化に対応した新たな車両の開発・普及、駅施設等の改善

ノンステップバスの導入、鉄道駅のバリアフリー化

ノンステップバスの導入率

| 東北6県 | H25年3月末 | H26年3月末 |
|--------------|---------|---------|
| 総車両数 | 4,730台 | 4,849台 |
| (うちノンステップバス) | 405台 | 514台 |



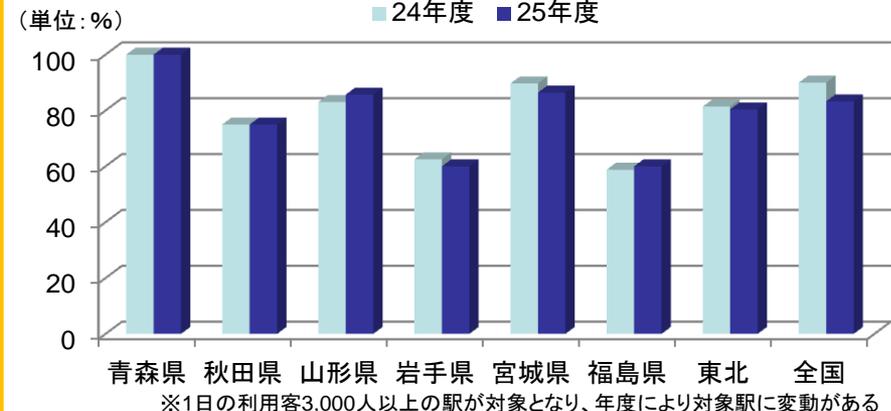
※ノンステップバス導入率は「乗合バス総車両数」から「適用除外認定車両数」を除いた数に対する割合

鉄道駅のバリアフリー化

東北運輸局管内の状況(平成25年度末現在)

| | JR(駅数:716) | 公営(駅数:17) | 民鉄(駅数:230) | 合計 |
|----------------------|------------|-----------|------------|-----|
| 段差を解消している駅 | 168 | 17 | 92 | 277 |
| エレベーターを設置している駅 | 79 | 17 | 12 | 108 |
| エスカレーターを設置している駅 | 46 | 17 | 5 | 68 |
| スロープを設置している駅 | 126 | 10 | 62 | 198 |
| 視覚障害者誘導用ブロックを敷設している駅 | 497 | 17 | 126 | 640 |
| 点字による案内設備を設置している駅 | 26 | 5 | 15 | 46 |
| 点字券売機を設置している駅 | 261 | 17 | 30 | 308 |
| 障害者対応型券売機を設置している駅 | 261 | 17 | 22 | 300 |
| 障害者対応型改札口を設置している駅 | 268 | 17 | 33 | 318 |
| 運行情報提供設備を設置している駅 | 355 | 17 | 12 | 384 |
| 転落防止設備を設置している駅 | 445 | 17 | 51 | 513 |

鉄道駅の段差解消率(1日3000人以上)

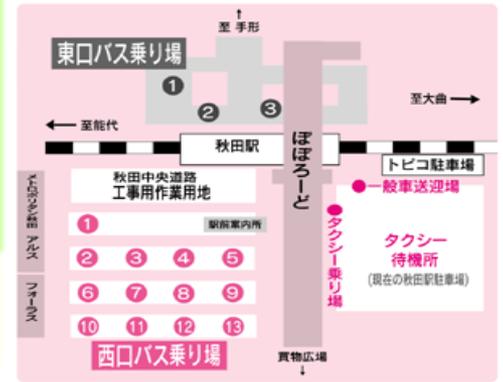


② 高齢化に対応した新たな車両の開発・普及、駅施設等の改善

秋田駅西口バスターミナルは、バリアフリー基準に準拠、車いすでの通行を可能とし、地場産の秋田杉をふんだんに使った機能的で美観も兼ね備えたバスターミナルとして平成25年10月に完成。暴風雨対策として各バースに風除室を設置し、降雪期等の利用者に配慮している。

- ・ 林産県である秋田の陸の玄関口にあつて、市民・県民は勿論、観光やビジネスで訪れる方々を、魅力的な秋田杉の美しい表情と香りでもてなす。
- ・ 厳しい雪国の気候風土と耐候性に配慮して、木材を完全無公害工法（モックル処理）にて防腐処理を行い耐久性を確保した大規模な屋外木造公共施設。オリジナルでデザインされた杉の街灯、167灯連なるペンダントライトが柔らかに街を照らす、夜間の光景は秋田の街の魅力を一層引き立てる。

グッドデザイン金賞（経済産業大臣賞）、木材利用優良施設賞（林野庁長官賞）を平成26年度受賞



8 災害に強い安全で安心な 交通体系の構築

東北地方の課題

- 東日本大震災は、生活・産業のみならず交通分野にも大きな影響を及ぼした。特に太平洋沿岸の被災地域は、津波により市街地の形状が大きく変化し、今後高台移転等により居住地が分散するおそれがあることから、交通計画の策定や見直しにあたっては、将来の人口、産業構造等を見据え持続可能性を考慮しながら、安全・安心な町づくりと一体となって進める必要がある。
- 交通産業の根幹である「安心・安全」の確保の更なる徹底が必要。

施策

- ①安全・安心なまちづくりと一体となった交通計画の策定・見直し
- ②災害時の応急体制・対応の明確化、補完的・多重的な交通手段の確保
- ③「安全・安心」の確保の更なる徹底

①安全・安心なまちづくりと一体となった交通計画の策定・見直し

安全・安心なまちづくりと連携した公共交通プランの策定～岩手県宮古市～

安全な場所への高台移転、公共施設の再配置などにより、まちの形が変わり、人の分布、人の流れが変わる中で、震災復興後の新しいまちの形に合わせた「持続可能な公共交通体系」を構築するため、公共交通のあり方の指針となる「宮古市公共交通ビジョン」を平成26年3月に策定。

宮古市公共交通ビジョン施策の体系（災害・復興関係箇所）

上位計画・関連計画

宮古市総合計画(市の最上位計画)

都市の将来像

「森・川・海」とひとが共生する安らぎのまち

公共交通の位置づけ

三陸沿岸地域の拠点都市としての基盤形成

- ・持続可能な公共交通体系の構築
- ・市民が使いやすい公共交通の確保・充実
- ・公共交通の利用促進

宮古市東日本大震災復興計画(関連計画)

公共交通の位置づけ

都市基盤づくり : 地域の復興を支える災害に強い交通網の形成

安全な地域づくり : **災害に強い交通ネットワークの形成**
公共交通の復旧と再生

基本方針

【スローガン】

『みんなでつくる

みんながつながる 公共交通』

●基本方針1

参画と協働による

「みんなでつくる」公共交通の実現

●基本方針2

多様な交通機関が連携し

「広い市域がつながる」公共交通の実現

●基本方針3

みんなで利用し支え

「次の世代につながる」公共交通の実現

施策の方向

施策3

公共交通ネットワークの
検証と見直し

施策4

復興まちづくりに対応した
公共交通の確保

取り組み項目

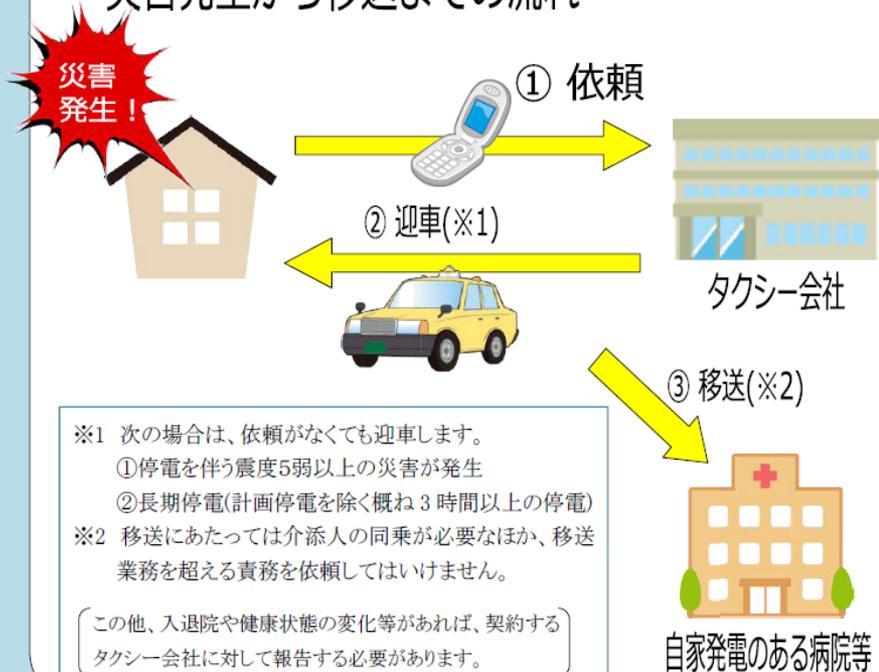
- ⑩災害時のネットワークの確保
- ⑪防災集団移転等の変化への対応
- ⑫拠点整備等と連携した施設整備

②災害時の応急体制・対応の明確化、補完的・多重的な交通手段の確保

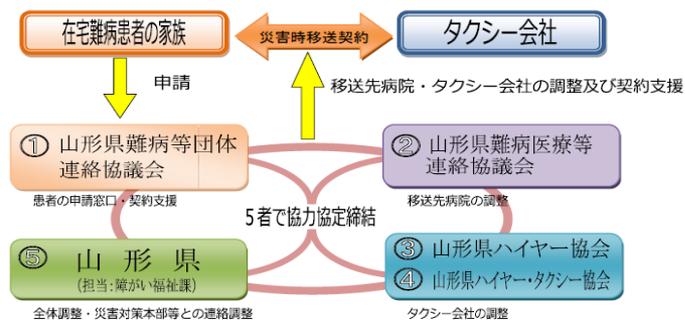
在宅難病患者災害時移送システムの構築～山形県～

停電を伴う大規模災害等が発生した場合、急性期病院が重症患者で埋まり、救急車が不足するなど、搬送が必要な在宅難病患者への影響が懸念される。このような場合、あらかじめ患者と契約を結んだタクシー会社が患者を近くの自家発電装置のある病院に運ぶというシステムに関する協定を患者団体、支援団体、タクシー業界団体、山形県が平成26年8月に締結した。

災害発生から移送までの流れ



利用の流れと協力体制



○契約までの流れ

山形県より契約を希望する患者リストの提出を受けたタクシー業界団体が、必要車種等を勘案の上、事業者を調整し契約を仲立ち。

※平成27年3月1日現在の契約状況

- 村山地域 患者数12名、タクシー会社8社
- 庄内地域 患者数4名、タクシー会社3社
- 置賜地域 現在調整中

③「安全・安心」の確保の更なる徹底

貸切バス事業者安全性評価認定制度

貸切バス事業者の安全性や安全の確保に向けた取組状況を評価公表することで、貸切バスの利用者や旅行会社がより安全性の高い貸切バス事業者を選択しやすくするとともに、本制度の実施を通じ、貸切バス事業者の安全性の確保に向けた意識の向上や取り組みの促進を図り、より安全な貸切バスサービスの提供に寄与することを目的とした制度。

◆評価認定の方法

以下の項目について、日本バス協会において書面及び訪問審査を行い、学識経験者、有識者、国土交通省、日本バス協会により構成される「貸切バス事業者安全性評価認定委員会」において評価認定。

ア) 安全性に対する取組状況 (配点60点)

- (例) ◇ 法令順守事項について適切に取組まれているか
(全てクリアすることが必要。クリアしないものは申請却下)
- ◇ 法令順守事項よりも高いレベルでの取組みを行っているか
 - ・記録機能を有するシステム化されたアルコールチェッカーを使用して厳正な点呼を行っているか
 - ・デジタル式運行記録計を活用しているか
 - ・ドライブレコーダーを導入して教育・指導を行っているか
 - ・睡眠時無呼吸症候群(SAS)や脳検診等を実施している 等



イ) 事故及び行政処分の状況 (配点20点)

- (例) ・過去2年間に有責の死傷事故が発生していないか
- ・行政処分による累積点数は配点から差し引き 等



ウ) 運輸安全マネジメントの取組状況 (配点20点)

- (例) ・輸送の安全確保の責任体制
- ・安全方針の策定と全従業員への周知徹底
- ・安全に対する会社を挙げての取組み
- ・ナ斯巴等の運輸安全マネジメント認定セミナーを活用しているか 等



東北管内認定事業者数(平成26年9月19日現在)

| 県別 | 一つ星 | | 二つ星 | | 合計 | |
|-----|------|------|------|------|------|------|
| | 25年度 | 26年度 | 25年度 | 26年度 | 25年度 | 26年度 |
| 青森県 | 4 | 5 | 2 | 1 | 6 | 6 |
| 岩手県 | 2 | 0 | 1 | 3 | 3 | 3 |
| 宮城県 | 6 | 6 | 5 | 7 | 11 | 13 |
| 福島県 | 1 | 6 | 1 | 1 | 2 | 7 |
| 秋田県 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | 4 |
| 山形県 | 0 | 2 | 3 | 3 | 3 | 5 |
| 合計 | 15 | 20 | 14 | 18 | 29 | 38 |



モニタリング指標に係る評価結果

指標1 東北地方における人口1人当たりの公共交通利用回数

平成21年度末現在: **56**

平成25年度末現在: **58**

| | 乗合バス (千人) | タクシー (千人) | 鉄道 (千人) | 旅客船 (千人) | 航空 (千人) | 計 (千人) | 人口 (千人) | 利用回数 |
|--------|----------------|---------------|------------|--------------|------------|-----------|--------------|-----------|
| H21年度末 | 162,930 | 95,621 | 259,109 | 3,811 | 6,490 | 527,961 | 9,417 | 56 |
| H22年度末 | (※) 160,233 | (※) 91,619 | 253,038 | (※) 1,926 | 6,166 | 512,982 | (※) 9,352 | 55 |
| H23年度末 | 161,376 | 91,171 | 240,100 | 1,828 | 5,204 | 499,679 | 9,242 | 54 |
| H24年度末 | 167,914 | 92,648 | 255,195 | 2,716 | 6,055 | 524,528 | 9,217 | 57 |
| H25年度末 | 170,189 | 89,241 | 263,588 | 2,707 | 6,729 | 532,454 | 9,260 | 58 |

※乗合バス、タクシー及び旅客船の輸送人員については、東日本大震災の影響により、一部の事業者のデータが反映されていない。
 ※また、人口については岩手県陸前高田市のデータは平成23年2月28日現在の人口である(住民基本台帳システム流失のため)。

モニタリング指標に係る評価結果

指標2

東北地方における地域公共交通総合連携計画策定件数

平成21年度末現在：41



平成25年度末現在：55

| | 青森県 | 岩手県 | 宮城県 | 秋田県 | 山形県 | 福島県 | 計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| H21年度末 | 9 | 6 | 5 | 7 | 4 | 10 | 41 |
| H22年度末 | 10 | 6 | 5 | 7 | 5 | 12 | 45 |
| H23年度末 | 10 | 7 | 5 | 8 | 6 | 14 | 50 |
| H24年度末 | 10 | 7 | 5 | 8 | 6 | 14 | 50 |
| H25年度末 | 10 | 8 | 5 | 12 | 6 | 14 | 55 |

※ 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律の施行(平成26年11月)に伴い、既存の「地域公共交通総合連携計画」に代わり、「地域公共交通網形成計画」が法定計画となっている。